

令和元年度契約状況実態調査の結果について

1 概要

令和元年度における「工事」、「物品」および「委託」の契約状況は以下のとおりです。

契約全体として、件数および総額が増加しました。

また、契約相手方が県内事業者の総額については、全体に占める割合、金額がともに増加しました。

【契約全体(工事・物品・委託の合計)】

◆件数

(単位:件)

契約方法		R1年度		H30年度		前年比 (R1/H30)
		件数	構成比	件数	構成比	
一般競争入札		2,538	46.9%	2,466	47.5%	1.03
指名競争入札		61	1.1%	59	1.1%	1.03
随意契約	プロポーザル	249	4.6%	230	4.4%	1.08
	公募型見積合わせ	522	9.6%	462	8.9%	1.13
	2者以上見積	397	7.3%	408	7.9%	0.97
	1者見積	1,647	30.4%	1,564	30.1%	1.05
	小計	2,815	52.0%	2,664	51.3%	1.06
合計		5,414	100.0%	5,189	100.0%	1.04
うち契約相手方が県内事業者		4,122	76.1%	3,973	76.6%	
うち契約相手方が県外事業者		1,292	23.9%	1,216	23.4%	
(県外事業者のうち県内委任事業者)		(493)	(9.1%)	(465)	(9.0%)	

◆金額

(単位:百万円)

契約方法		R1年度		H30年度		前年比 (R1/H30)
		金額	構成比	金額	構成比	
一般競争入札		93,964	80.6%	64,878	77.0%	1.45
指名競争入札		874	0.7%	621	0.7%	1.41
随意契約	プロポーザル	4,842	4.2%	1,706	2.0%	2.84
	公募型見積合わせ	320	0.3%	302	0.4%	1.06
	2者以上見積	465	0.4%	499	0.6%	0.93
	1者見積	16,076	13.8%	16,235	19.3%	0.99
	小計	21,703	18.6%	18,742	22.2%	1.16
合計		116,541	100.0%	84,241	100.0%	1.38
うち契約相手方が県内事業者		79,982	68.6%	51,361	61.0%	
うち契約相手方が県外事業者		36,559	31.4%	32,881	39.0%	
(県外事業者のうち県内委任事業者)		(6,154)	(5.3%)	(6,545)	(7.8%)	

※ この調査は当初契約の状況を集計したものです。

※ プロポーザル：複数の業者から企画提案を受け、その内容を審査会で審査して業者を決定する方法

公募型見積合わせ(オープンカウンタ)：

指名による見積徴取によらず、事業者が広く参加可能となる公募方式で見積を徴取し、契約の相手方を決定するもの

県内委任事業者：県外に本店を有し、県内の営業所等に県との取引上の権限を委任されている事業者

※ 金額では百万円未満を、構成比では小数点第1位未満を、前年比では小数点第2位未満をそれぞれ四捨五入しているため、

合計が内訳を集計した数値と合わない場合があります。

(以下同様)

(1) 工事

令和元年度は前年度に比べて件数が減少し、総額は増加しました。これは、規模の大きな工事案件が増加したことによるものです。

契約方法では、随意契約の1者見積が、主に、緊急の災害復旧工事が減少したことにより、件数、金額がともに減少しました。

また、契約相手方が県内事業者である契約について、全体に占める件数の割合に変化はありませんでしたが、金額については割合、金額ともに増加しました。

これは、主に、1億円以上の比較的大規模な工事について、県内事業者を相手方とする契約が件数、金額ともに増加したことによるものです。

◆ 件数

(単位:件)

契約方法	R1年度		H30年度		前年比 (R1/H30)	
	件数	構成比	件数	構成比		
一般競争入札	831	84.0%	844	83.5%	0.98	
指名競争入札	53	5.4%	51	5.0%	1.04	
随意契約	プロポーザル	0	0.0%	0	0.0%	—
	2者以上見積	60	6.1%	63	6.2%	0.95
	1者見積	45	4.6%	53	5.2%	0.85
	小計	105	10.6%	116	11.5%	0.91
合計	989	100.0%	1,011	100.0%	0.98	
うち契約相手方が県内事業者	914	92.4%	933	92.3%		
うち契約相手方が県外事業者	75	7.6%	78	7.7%		
(県外事業者のうち県内委任事業者)	(10)	(1.0%)	(11)	(1.1%)		

◆ 金額

(単位:百万円)

契約方法	R1年度		H30年度		前年比 (R1/H30)	
	金額	構成比	金額	構成比		
一般競争入札	68,663	98.2%	47,077	98.0%	1.46	
指名競争入札	821	1.2%	544	1.1%	1.51	
随意契約	プロポーザル	0	0.0%	0	0.0%	—
	2者以上見積	102	0.1%	113	0.2%	0.90
	1者見積	291	0.4%	295	0.6%	0.99
	小計	393	0.6%	408	0.8%	0.96
合計	69,877	100.0%	48,029	100.0%	1.45	
うち契約相手方が県内事業者	53,021	75.9%	35,712	74.4%		
うち契約相手方が県外事業者	16,856	24.1%	12,316	25.6%		
(県外事業者のうち県内委任事業者)	(993)	(1.4%)	(574)	(1.2%)		

(2)物品

令和元年度は前年度に比べて、件数および総額が増加しました。これは、前年度に比べ、主に高額の場合があったことによるものです。

契約相手方が県内事業者である契約について、件数およびその割合に大きな変化はありませんでしたが、金額については総額が増加しましたが構成比は減少しました。

これは、主に、500万円未満の案件では件数、金額がともに増加しましたが、500万円以上の案件において、県内事業者の受注が件数、金額ともに減少したためであります。

◆ 件数

(単位:件)

契約方法		R1年度		H30年度		前年比 (R1/H30)
		件数	構成比	件数	構成比	
一般競争入札		277	37.9%	230	33.1%	1.20
指名競争入札		0	0.0%	1	0.1%	0.00
随意契約	プロポーザル	1	0.1%	1	0.1%	1.00
	公募型見積合わせ	295	40.4%	282	40.6%	1.05
	2者以上見積	41	5.6%	44	6.3%	0.93
	1者見積	116	15.9%	136	19.6%	0.85
	小計	453	62.1%	463	66.7%	0.98
合計		730	100.0%	694	100.0%	1.05
うち契約相手方が県内事業者		545	74.7%	520	74.9%	
うち契約相手方が県外事業者		185	25.3%	174	25.1%	
(県外事業者のうち県内委任事業者)		(84)	(11.5%)	(74)	(10.7%)	

◆ 金額

(単位:百万円)

契約方法		R1年度		H30年度		前年比 (R1/H30)
		金額	構成比	金額	構成比	
一般競争入札		1,771	69.9%	1,381	64.0%	1.28
指名競争入札		0	0.0%	8	0.4%	0.00
随意契約	プロポーザル	2	0.1%	2	0.1%	1.00
	公募型見積合わせ	245	9.7%	240	11.1%	1.02
	2者以上見積	31	1.2%	34	1.6%	0.91
	1者見積	486	19.2%	492	22.8%	0.99
	小計	764	30.1%	768	35.6%	0.99
合計		2,535	100.0%	2,157	100.0%	1.18
うち契約相手方が県内事業者		1,513	59.7%	1,502	69.6%	
うち契約相手方が県外事業者		1,022	40.3%	656	30.4%	
(県外事業者のうち県内委任事業者)		(301)	(11.9%)	(162)	(7.5%)	

※ 対象:50万円以上の物品等の購入

(3)委託

令和元年度は前年度に比べて、件数および総額が増加しました。これは、主に、PFI事業として行う大規模(約97億円)の施設整備事業があったことによるものです。

契約方法では、随意契約のうちプロポーザルの件数、金額がともに増加しました。これは、主に1千万円以上の規模の大きな案件が増加したことによるものです。

また、契約相手方が県内事業者である契約については、上記PFI事業を県内企業も参画する共同企業体方式とし、当該構成員により設立された会社(県内本社)を契約相手方としたことにより、金額が増加しました。

◆件数

(単位:件)

契約方法	R1年度		H30年度		前年比 (R1/H30)	
	件数	構成比	件数	構成比		
一般競争入札	1,430	38.7%	1,392	40.0%	1.03	
指名競争入札	8	0.2%	7	0.2%	1.14	
随意契約	プロポーザル	248	6.7%	229	6.6%	1.08
	公募型見積合わせ	227	6.1%	180	5.2%	1.26
	2者以上見積	296	8.0%	301	8.6%	0.98
	1者見積	1,486	40.2%	1,375	39.5%	1.08
	小計	2,257	61.1%	2,085	59.8%	1.08
合計	3,695	100.0%	3,484	100.0%	1.06	
うち契約相手方が県内事業者	2,663	72.1%	2,520	72.3%		
うち契約相手方が県外事業者 (県外事業者のうち県内委任事業者)	1,032 (399)	27.9% (10.8%)	964 (380)	27.7% (10.9%)		

◆金額

(単位:百万円)

契約方法	R1年度		H30年度		前年比 (R1/H30)	
	金額	構成比	金額	構成比		
一般競争入札	23,530	53.3%	16,420	48.2%	1.43	
指名競争入札	53	0.1%	69	0.2%	0.77	
随意契約	プロポーザル	4,840	11.0%	1,704	5.0%	2.84
	公募型見積合わせ	75	0.2%	62	0.2%	1.21
	2者以上見積	332	0.8%	352	1.0%	0.94
	1者見積	15,299	34.7%	15,448	45.4%	0.99
	小計	20,546	46.6%	17,566	51.6%	1.17
合計	44,129	100.0%	34,055	100.0%	1.30	
うち契約相手方が県内事業者	25,448	57.7%	14,147	41.5%		
うち契約相手方が県外事業者 (県外事業者のうち県内委任事業者)	18,681 (4,861)	42.3% (11.0%)	19,909 (5,809)	58.5% (17.1%)		

※ 対象:10万円を超える委託

2 今後の取組について

○契約における競争性、公正性、透明性の確保

一般競争入札を原則とし、適正に実施します。

物品においては、滋賀県財務規則で随意契約ができるとされている予定価格160万円以下のものについて、引き続き公募型見積合わせ(オープンカウンタ)による調達を徹底します。

委託においては、随意契約によらざるを得ない場合であっても、複数からの見積徴取や公募型見積合わせを活用するなど競争性の確保に努めるとともに、一者随契によらざるを得ない場合における根拠等の妥当性の確認を徹底します。

○県内事業者への優先発注の徹底

県内事業者の活力が地域の将来や県財政に大きな影響を与えるとの認識のもと、今後とも、県内事業者への優先発注の徹底と、その更なる育成に向けて取組を進めていきます。